新坂自治振興区だより

しんさか

第 163 号

発行 令和元年 6月20日

編集 新坂自治振興区

TEL/FAX 08477-2-2 2 5 2

HP http://shinsaka.server-shared.com

E-Mail shinsaka@vesta.ocn.ne.jp

令和元年5月末現在の新坂

世帯数 107 戸

人口 213 人

男性 99 人

女性 114 人

桜植栽地と山城跡道標周辺の環境整備事業にご協力をお願いします

○日 時:7月7日(日)午前7時に新坂自治振興センターへ集合

○持参物:草刈機、軍手、ナタ 他

*草刈機の燃料は各自でご準備をお願いします。

○作業箇所:郷原土井城跡、三坂山城跡、末宗城跡

(説明板のまわりのみ)

道標全5か所(説明板と道標の周辺のみ)

桜植栽地…支部単位に各支部で植樹した場所を

草刈りし、終わり次第休暇村入口付近の植栽地

にとりかかっていただきますようお願いいたします。 今年の新免の桜

新坂の宝である山城と道標、各支部に植栽した桜をみんなで守っていきましょう。 大勢の力が必要ですのでご協力をよろしくお願いいたします。

各支部で防災研修会を開催しました



6/10 (月) 三坂北支部



6/11(火)三坂南支部



6/11 (火) 新免支部

3 支部の地域住民を対象とした防災研修会「その時!どこに逃げる 判断・決断・行動」を開催しました。講師は、山口県より 地域防災ファシリテーター 山﨑隆弘氏にお越しいただきました。昨年の7月豪雨の振り返りや、島根県江津市川越地区の事例紹介、災害の時に自分はどんな行動をするか想像するイマジネーショントレーニングもあり、災害について考えるとても良い機会となりました。 今年は、新坂の地域住民全員の「災害に備えた防災意識づくり」が目標です。地域で集まる機会があれば、「家でこんな備えをしているよ」など防災について会話をして共有することが1番効果があるそうです。

◎懐中電灯をできれば各部屋におこう。灯りがつくか確認もしておこう◎





6/13 (木) 健康寿命向上セミナー「認知症予防教室」を開催しました

シルバーリハビリ体操と、戸谷医師から認知症についてのお話を聴きました。認知症の確実な予防はできないが、楽しく活発な生活を送ることが「発症を遅らせる」ことや「進行を遅らせる」ことにつながるそうです。「認知症になったらお終いではなく、15~20年の長い間、認知症をともないながら暮らす時代です。」など、前向きになれるとても良いお話でした。



庄原市議会報告会のおしらせ

市議会議員さんと庄原市政について意見交換できます。大勢ご参加ください。 詳しくは回覧をご覧ください。

○日時:7月11日(木)午後7時から ○場所:新坂自治振興センター研修室

○内容:公契約条例、公共交通網の現状と課題、農業振興施策

新坂の美しい自然写真

ポピー (三坂南郷原) (6/12 撮影)



とても可愛らしい赤いポピーの花が 一面に咲いています。

もう10年以上毎年花を咲かせてくれているそうです。

(保健所が違法けしではないことを確認済です)

ご厚志のお礼

Web版には掲載しておりません

地域マネージャー便り

6/11 (火)「三坂いきいきサロン」に参加させていただきました。 この日は帝釈駐在所より来ていただいて「特殊詐欺等の最近の犯罪の状況と対応策. 高齢者の交通安全」についてスライド、DVD を見ながらお話をしていただきました。

特殊詐欺には「架空請求詐欺」「なりすまし(オレオレ)詐欺」「還付金詐欺」があり面識のない不特定多数の人が対象です。一例として還付金詐欺は「医療費、保険料の還付金があります」と言ってコンビニやスーパーの ATM へ誘い出し、ATM を操作させて実際には犯人の口座に現金を振り込ませる手口です。 ATM 操作でお金は戻りませんので注意しましょう。また葉書やメール、電話等でお金を請求されても一人で決めずに誰かに相談する事で特殊詐欺は防げます。「現金を送れ」という電話は全て詐欺です。みんなの力で特殊詐欺をなくしましょう。

もう一つの話として、高齢者の交通事故が連日マスコミを賑わせています。高齢者に とっては他人事とは思えませんが、近くに商店も病院もなく公共交通機関もないこの地 で暮らす人にとっては、マイカーは生活するのになくてはならないものです。高齢者は いつ免許証を返納するか。難しい問題です。